

事業所名

きしゃぼっぼ宝塚

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

1 月

25 日

法人（事業所）理念		子ども達の豊かな成長をともに見守りながら保護者の方の『安心』を作っていきます。							
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者主体の良質なサービスの提供</li> <li>・支援の向上、事業所継続の為に人材育成</li> </ul>							
営業時間		10 時	0 分	から	19 時	0 分	まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	食事・整容・排泄・着脱・準備/片付けに関するプログラムを実施							
	運動・感覚	姿勢・移動・体づくり・ジャンプ・ボールに関するプログラムを実施 体ほぐし運動・多様な動きを作る運動・走の運動・跳の運動に関するプログラムを実施							
	認知・行動	身体部位・色・比較・位置・分類・感情概念・時間概念・数・四則演算・図形に関するプログラムを実施							
	言語コミュニケーション	非言語（身振り/指さし/サイン/ジェスチャー）・言語（2語文/3語文/名詞/動詞/形容詞/助詞など）指示理解に関するプログラムを実施 文字を読む、文字を書く、文章を表現する、事実の読み取り、行動のコントロール、感情のコントロールに関するプログラムを実施							
	人間関係社会性	集団スキル、園生活、学校生活、地域生活、社会的スキルに関するプログラムを実施							
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>①児童の発達に関する相談・助言等</li> <li>②支援内容に関する相談・助言等</li> <li>③家庭生活に関する相談・助言等</li> <li>④集団生活に関する相談・助言等</li> <li>⑤きょうだい児に関する相談・助言等</li> <li>⑥制度に関する相談・助言等</li> </ul> 家族のニーズに応じ、①から⑥などの相談援助を事業所での対面にて実施							
移行支援		インクルージョンに向けた取組の推進 ①事業所で支援し、習得した行動を園や学校、家庭などで同様の行動ができるように、一般化を目指した支援を行う (1)練習した場面でないところでも適切な行動ができる (2)練習と違った指示でも適切な行動を引き出せる ②保育所や学校等への訪問や受け入れの際に行った会議等を通じて、児童の心身の状況や生活環境などの情報連携を実施							
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> <li>①医療機関、保健所、児童相談所等の専門機関との連携</li> <li>②教育機関の関係者等との連携</li> <li>③地域支援の体制の構築のための会議への出席</li> <li>④個別のケース検討のための会議への出席</li> </ul>							

<p>職員の質の向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①育成者に期待されている役割（職務責任）を理解する</li> <li>②コミュニケーションの基本について学ぶ</li> <li>③効果的なフィードバックについて学ぶ</li> <li>④育成に関しての基本的な知識と実践を身に着ける</li> <li>⑤他者との交流。悩みや成功体験の共有</li> <li>⑥職員研修 <ul style="list-style-type: none"> <li>①虐待防止（身体拘束）に関する研修</li> <li>②事故防止に関する研修</li> <li>③感染症に関する研修</li> <li>④防犯に関する研修</li> <li>⑤災害に関する研修</li> </ul> </li> </ul>
<p>主な行事等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①SSTに関するイベント（オリエンテーリング、街探検など）</li> <li>②季節に関するイベント（初詣、水遊び、ハロウィンパーティーなど）</li> <li>③学習に関するイベント（英語で遊ぼう、タイラタンシー実験、就学ロールプレイなど）</li> <li>④工作に関するイベント（季節の飾り作り、プラネタリウム作り、スライム作りなど）</li> <li>⑤運動に関するイベント（運動会など）</li> <li>⑥遠足など</li> </ul>